

市民ワークショップ報告書の抜粋資料

生活環境分野

生活環境分野に関する意見等は多数あげられており、なかでも、「ごみ処理問題の改善（ごみ分別のわかりやすさの改善、ごみの減量化等）」、「公共交通の充実（アクセスの改善、バス路線の整備等）」、「防犯（街灯の整備等）」、「防災」、「除雪、排雪の改善」、「公園の有効活用」に関わる意見が多くあげられている。

その他には、「道路整備」、「信号整備」、「公共料金の見直し」、「市営住宅の整備」、「住宅地域の見直し」、「騒音の改善」、「まち並みの形成」、「遊水池の活用」、「空き家の活用」があげられている。

保健・医療・福祉分野

保健・医療・福祉分野に関する意見等としては、「子育て支援（子育てに関する医療の充実等）」、「保育・学童施設の充実（施設数の充実、利用時間の延長等）」、「医療機関の充実（産婦人科、小児科の設置等）」、「高齢者支援（高齢者向け施設の増加等）」があげられている。

(3) 教育・文化・スポーツ分野

教育・文化・スポーツ分野に関する意見等としては、教育関連では、「学校施設の充実（学校利用時間の見直し等）」、「通学距離の改善」、「学校給食の充実」、「（学校以外での身近な）学習の場づくり」があげられている。

文化関連では「文化・芸術等に親しむ機会の充実」、スポーツ関連では「スポーツイベントづくり」、その他「大学等との連携活動（によるまちづくり）」があげられている。

(4) 産業・雇用分野

産業・雇用分野に関する意見等として、産業関連では、「日常の買物環境の充実（スーパーの充実等）」、「飲食店、小売店、娯楽施設等の充実」、「駅周辺の機能充実（駅周辺で受けられるサービス機能の充実）」、「観光振興（観光スポットづくり等）」があげられている。

雇用関連では、「雇用環境の整備（働きやすい環境づくり等）」、「高齢者雇用」、「外国人の雇用」の受け入れがあげられている。

市民参加・交流分野

市民参加・交流分野に関する意見等としては、まちのPR 関連としては、「知名度向上（イベントを通じた知名度向上等）」、「イベントによる交流（若者世代に向けたイベントづくり等）」、「情報発信（SNS の活用等）」、「北広島市らしさのPR」があげられている。

その他、北広島市民の「郷土愛の醸成」や、「町内会活動の活発化」、「5地区一丸となったまちづくり」、「IT 充実等によるまちづくり」、「コンパクトシティ化」、「市民意見等収集と市役所の対応改善」があげられている。

ボールパーク関連分野

ボールパーク関連分野に関する意見等としては、「ボールパークの活用（シーズンオフの活用等）」、「雇用促進等（観光振興、スポーツ産業の活性化等）への期待」、「市民へのメリットの提示」、「騒音等への懸念」があげられている。

各地区の課題等

第4回目のワークショップでは、参加者の居住地区別でのグループディスカッションにより意見等を頂き、北広島市まちづくり全般に関わる意見等もあげられたが、各地区ならではの課題等があげられた。

北広島団地地区(愛称:さんぼまち)からは、駅に行くための「循環バスの整備」があると便利との意見があげられている。

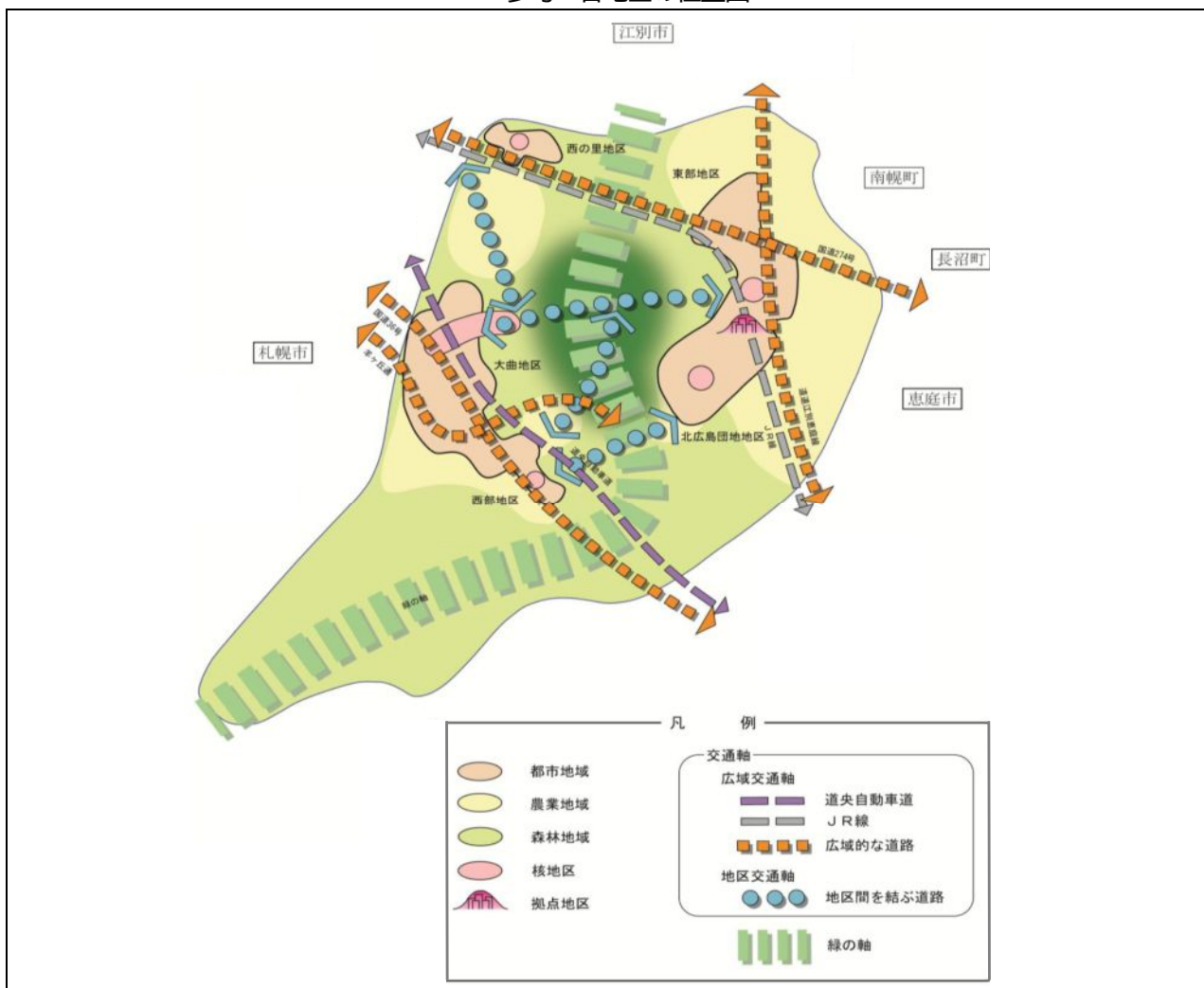
西の里地区からは、ボールパーク建設予定地に近いこともあり「ボールパークに関連した懸念事項(渋滞等)の改善」をはじめ、「札幌へのアクセスの充実」を求める意見等があげられている。

大曲地区からは、「ボールパークに関連した懸念事項の改善(ボールパークへの注力により、大曲地区の課題解決の後回しへの懸念)」や「交通アクセスの改善」、「除雪の改善」、「街灯整備」、「医療機関整備」を求める意見等があげられている。

西部地区からは、「害獣被害対策(アライグマ)」、「自衛隊による騒音問題の改善」を求める意見等があげられている。

東部地区からは、地区内にボールパーク建設予定地があるため、「ボールパークに関連した懸念事項の改善(渋滞、駐車場、騒音、ごみ問題等)」を求める意見等があげられている。

<参考>各地区の位置図



資料：都市計画マスタープラン(改定版)(平成25年3月) <http://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/hotnews/detail/00000288.html>